

(別紙5)

整理番号 2023P-155

補助事業名 2023年度 児童、高齢者、障がいのある人等が相補的に関わることで
きる地域共生型社会づくりを促進する活動、調査・研究等補助事業

補助事業者名 (N) ディーセントワーク・ラボ

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本補助事業は、「スポーツ&エンタメで体験する「SDGsやインクルーシブ社会」を目指すトントウフェスティバル」を事業項目名とし、障がい・高齢・外国籍などの理由や環境で暮らす人々が、イベントを通して双方向的にコミュニケーションを取り合える場を提供することで、地域共生型社会作りを促進することを目的としている。具体的には、あらゆる世代・年代の人々に、体験型アトラクションやゲームに参加してもらうことや、トークセッションを視聴してもらうことを通して、異なる境遇の人々の生活を擬似体験して、障がい者が働く環境やその姿について認識してもらう。そして、こうした体験を通して、地域共生型社会作りの第一歩を踏み出してもらうことにある。

(2) 実施内容

① 「トントウフェスティバル2023」の開催

「トントウフェスティバル」を年に一度、社会における様々な人が出会う“お祭り”として位置付け、2023年11月11日(土)12日(日)に、埼玉県飯能市にあるメッツァビレッジにて開催した。コンテンツは、2日間にわたり(ア)事前申込制による謎解きゲームの開催、(イ)事前申込制および有料参加による4種類のものづくりワークショップの開催、(ウ)フリー参加による8種類のダンスパフォーマンスや音楽ライブ、1種類のトークセッションで構成されたステージプログラム、(エ)福祉事業所のお菓子や雑貨を販売するマルシェの開催、(オ)フリー参加による1種類の体験型スポーツプログラム、(カ)フリー参加による体験型インスタレーションとパネル展示、という内容で構成した。

(別紙5)

 A wide shot of an outdoor event on a grassy field. A stage with a black canopy is in the background, with a lake and hills behind it. People are scattered across the field, some near the stage.	 A view of a white tent at the event. People are gathered around the tent, which has various items hanging from it. A sign with colorful dots is in the foreground.
<p>イベント当日の様子</p>	<p>イベント当日の様子</p>
 A large white sign with a colorful header. It lists various sponsors and partners under the heading '競輪の補助事業' (Bicycle Race Support Project). The text includes 'トントクフェスティバル2023は、競輪の補助により実施しています。' and a URL 'https://tntok-festival.jp'.	 A sign placed at the entrance of a paved path in a wooded area. The sign features the event logo and the text '競輪の補助事業'.
<p>「競輪の補助事業」の表記</p>	<p>入口看板で「競輪の補助事業」を常時表示している様子</p>

(ア) ゲームの様子

 A group of people, including a man in a green jacket and a woman in a blue jacket, are gathered around a table. They appear to be engaged in a game or activity, looking at something on the table.	 A woman in a light-colored coat is gesturing with her hands while talking to a man in a patterned jacket. They are outdoors, and other people are visible in the background.
<p>手話を使った周遊型謎解きゲーム「異言語空間への招待状」の様子</p>	

(別紙5)

(イ)ワークショップの様子



福祉事業所で作られた麦ストローを使用した「星形ヒンメリ」作りの様子



福祉事業所で作られた和紙を使用した「消しゴム版画」体験の様子



福祉事業所で作られた木工のパーツを使った「ミニカー」作り体験の様子



福祉事業所で作られたフェルトボールを使った「ヒンメリ」作り体験の様子

(ウ)ステージの様子



おどる太鼓クラブによる和太鼓演奏の様子



ゆるミュージックほぼオールスターズによるゆる楽器演奏

(別紙5)



ソニーミュージック 梶望氏と中尾文香による
ディーセント・ワークについて語るト
ークセッション



水戸まなみ氏による手話と音楽で伝えるパ
フォーマンス



てまわしオルガンKINO氏によるてまわしオ
ルガン演奏



RAYVEL&NECダンサーズによるインクルーシ
ブダンスパフォーマンス



出口雅生氏・田邊智子氏・近藤智一氏によ
るティールパン演奏



佐藤ひらり氏によるピアノ弾き語りの様子

(別紙5)



ダウン症のドラマー・タケオ氏とバンドメンバーによるドラムセッション



グランドフィナーレの様子

(エ) マルシェの様子



「studio753」による手作り小物販売



「NPO法人PIPP0」によるお菓子と小物販売



「ヴェルペンくんのパン屋さん」による食パン販売



「ダブディビ・デザイン」によるアートハンカチ販売



「にこにこハウス」による織物製品の販売



「横浜市中区の団体」によるアート雑貨の
販売・大道芸パフォーマンスの様子



全国の福祉事業所の商品を集めたセレクト
ショップブースの様子



セレクトショップブースで障がいのある方
が就労体験をする様子



来場者から出展者・出演者へ感謝の気持ちを手紙に書いて届けられる「ありがとうの手紙」のコーナー



(別紙5)

(オ) スポーツの様子



(カ) インスタレーション・展示の様子



(別紙5)



NPO法人ディーセントワーク・ラボの活動内容を紹介するパネル展示

② SNSやYouTubeによるイベントコンテンツの紹介

「トントゥフェスティバル」に至るまでのストーリーを盛り上げるべく、イベント本番2日間までの間に「トントゥプロジェクト」と称して、昨年度のダイジェスト動画等のコンテンツを中心に、複数のSNSで並行して広報活動を実施した。来場を検討している方がイベントのイメージを事前に膨らませられるよう、学生団体であるプロジェクトZが企画した障がいのある方へのインタビューアニメーション動画の発信や、出展・協力団体の施設紹介動画を作成し、SNSや動画サイトにて公開した。また、イベントに来場できない方のために、イベント当日の様子を映像、および写真で記録し、イベント後に発信を行った。動画や画像、投稿文には、「競輪補助による事業」であることを掲載した。

(ア) Instagram 「tonttu_pjt」

(https://www.instagram.com/tonttu_pjt/)

Instagramトップ	出演・出展団体の紹介

(別紙5)

<p>Instagram post from tonttu_pjt showing a countdown graphic for the Tonttu Festival. The graphic says "あと3日" (3 days left) and "トントウフェスティバルまで" (until the Tonttu Festival).</p>	<p>Instagram post from tonttu_pjt showing five people holding small colorful items, likely festival prizes or crafts.</p>
イベント当日までのカウントダウン	イベント当日を振り返る投稿(イベント後)

(イ)X「@Tonttu_fes」

(https://twitter.com/Tonttu_fes?s=20)

<p>Twitter post from @Tonttu_fes announcing the 2023 Tonttu Festival. It includes the date (November 11-12), time (10:00-16:30), and location (Metsa-hanno).</p>	<p>Twitter post from @Tonttu_fes featuring a video thumbnail for a digest of the previous year's festival.</p>
キービジュアル・イベント概要の発表	昨年のダイジェスト動画を配信
<p>Twitter post from @Tonttu_fes dated October 13, 2023, introducing the 2023 project theme "Work with pride" and mentioning partners studio753 and Arima Friends.</p>	<p>Twitter post from @Tonttu_fes dated November 7, 2023, introducing Boccia as a sport and featuring a video of a Boccia match.</p>
YouTubeで公開する動画への誘導	出演・出展団体の紹介

(別紙5)

(ウ)TikTok

(https://www.tiktok.com/@tonttu_pjt)

	
<p>出演者紹介・昨年の様子(動画)</p>	<p>HP公開のお知らせ</p>
	
<p>福祉事業所で働く方へインタビューした様子をアニメーションにした動画を公開</p>	<p>手話のレクチャー動画</p>

(エ)Facebook

(<https://www.facebook.com/decentworklab/>)

	
<p>チラシ完成のお知らせ</p>	<p>出演・出展団体の紹介</p>

(別紙5)

<p>JKA様に取材いただいた動画が公開されたことについて投稿した様子(イベント後)</p>	<p>イベント当日を振り返る投稿(イベント後)</p>

(オ)YouTube

<https://www.youtube.com/channel/UC0ageQUYUIbFwFc3goi3Vgg>

<p>福祉事業所で自分らしく働くプロフェッショナルな現場を取材した動画の予告</p>	<p>福祉事業所を取材した動画①</p>
<p>福祉事業所(特例子会社)を取材した動画②</p>	<p>福祉事業所を取材した動画③</p>

(別紙5)

	
福祉事業所で働く方へインタビューした様子をアニメーションにした動画を公開(全7回)	トントウフェスティバル2023の様子をまとめたダイジェスト動画

③ ホームページやWebニュース、紙媒体での広報活動・フェスティバルの趣旨の周知

イベントのコンセプトや、コンテンツをまとめたホームページの作成・プレスリリースの発表および、Webニュースでの記事の掲載など、イベントを幅広く周知するための広報活動を実施した。また、会場周辺の公共施設や駅でのポスター掲示に加え、事前に会場にてチラシを配布する等、紙媒体を活用した宣伝も実施した。Webニュースは、PR timesでのプレスリリース(1件)をはじめ、浦和経済新聞・excite ニュース・Mapionニュース等の合計31件に記事が掲載された。ポスター・チラシは、会場周辺地域(メッツァビレッジ・西武鉄道沿線の各駅・奥むさし飯能観光協会・飯能市役所・飯能市内の学校等)をはじめとした59の機関で約1ヶ月間掲載・配布をされた。当日はJKA様にご来場くださり、オートレーサーの佐藤摩弥選手がトントウフェスティバル取材してくださった。

加えて、イベント開催地の飯能市と友好都市関係を結んでいる横浜市中区の団体と共催しトントウフェスティバルのプレイベントを開催するなどの話題作りにも力を入れた。

(ア) トントウフェスティバル2023 公式HP

(<https://tonttuproject.com/>)

(別紙5)

 <p>トントウフェスティバル2023のポスター。キャラクターとイベントの紹介が主。</p>	 <p>ウェブサイトのスクリーンショット。イベントの概要と参加方法が紹介されている。</p>
<p>ホームページトップ</p>	<p>補助事業規定箇所</p>
 <p>会場マップ。会場内の各エリアと施設の位置が示されている。</p>	 <p>トントウフェスティバル2023のタイムテーブル。11/11(土)と11/12(日)の両日分のスケジュールが記載されている。</p>
<p>会場マップ</p>	<p>トントウフェスティバル2023タイムテーブル</p>

(イ)WEBニュース・プレスリリース(一部抜粋)

PR times

(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000008.000055115.html>)

exciteニュース

(https://www.excite.co.jp/news/article/Prtimes_2023-11-02-55115-8/)

Mapionニュース

(<https://www.mapion.co.jp/news/release/000000008.000055115-all/>)

JKA様の取材：CYCLE - JKA SOCIAL ACTIONのウェブサイトより

(https://www.jka-cycle.jp/_ct/17676111)

 <p>【イベント開催告知】「さまざまな“ちがいを”知り、“おなじ”を見つける2日間」トントウフェスティバル2023をメツァビレッジで開催！！</p> <p>今年のテーマは「つたえる、つたわる」。手話などのコミュニケーションを使った謎解きゲーム、障がいのある方のライブステージなど、たくさんの「つたえる、つたわる」が体験できる</p> <p>特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ</p> <p>2023年11月02日 11時04分</p> <p>障がい者の「働くこと」のサポートや環境改善のコンサルを行う、特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ（本社：東京都大田区 代表理事：中尾文香）は、多様性を体験するイベント「トントウフェスティバル2023」を11月11日（土）・12日（日）にメツァビレッジで開催します。聴覚障がいのある方と楽しむさまざまなコミュニケーションゲーム「真言語空間への招待状」、誰でもすぐに弾けるゆる楽器を演奏するMtミタ菜穂いるバンド「ゆるミュージックほほオールスターズ」や、東京2020パラリンピック開会式にて国歌斉唱を務めたシンガーソングライター佐藤ひらり氏をはじめ、福祉事業所のものでづくりに関わるワークショップやマルシェ、パラスポーツ「ボッチャ」体験など、たくさんの人と楽しむためのプログラムを多数用意しております。</p>  <p>トントウフェスティバル2023ウェブサイト https://tontoufestival.com/</p>	 <p>浦和経済新聞</p> <p>食べる 見る・遊ぶ 買う 暮らす・働く</p> <p>22°C</p> <p>プレスリリース ○ 2023.11.02</p> <p>【イベント開催告知】「さまざまな“ちがいを”知り、“おなじ”を見つける2日間」トントウフェスティバル2023をメツァビレッジで開催！！</p> <p>リリース発行企業：特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ</p> <p>情報提供：PR TIMES</p> <p>障がい者の「働くこと」のサポートや環境改善のコンサルを行う、特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ（本社：東京都大田区 代表理事：中尾文香）は、多様性を体験するイベント「トントウフェスティバル2023」を11月11日（土）・12日（日）にメツァビレッジで開催します。聴覚障がいのある方と楽しむさまざまなコミュニケーションゲーム「真言語空間への招待状」、誰でもすぐに弾けるゆる楽器を演奏するMtミタ菜穂いるバンド「ゆるミュージックほほオールスターズ」や、東京2020パラリンピック開会式にて国歌斉唱を務めたシンガーソングライター佐藤ひらり氏をはじめ、福祉事業所のものでづくりに関わるワークショップやマルシェ、パラスポーツ「ボッチャ」体験など、たくさんの人と楽しむためのプログラムを多数用意しております。</p>
<p>PR timeにてイベントのプレスリリース</p>	<p>浦和経済新聞にてイベント開催告知記事の掲載</p>
 <p>excite ニュース</p> <p>ニュース 国内 海外 芸能 スポーツ トピックス トレンド おもしろ コラム</p> <p>【イベント開催告知】「さまざまな“ちがいを”知り、“おなじ”を見つける2日間」トントウフェスティバル2023をメツァビレッジで開催！！</p> <p>2023年11月02日(木)16:45</p> <p>PR TIMES</p> <p>今年のテーマは「つたえる、つたわる」。手話などのコミュニケーションを使った謎解きゲーム、障がいのある方のライブステージなど、たくさんの「つたえる、つたわる」が体験できる</p> <p>障がい者の「働くこと」のサポートや環境改善のコンサルを行う、特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ（本社：東京都大田区 代表理事：中尾文香）は、多様性を体験するイベント「トントウフェスティバル2023」を11月11日（土）・12日（日）にメツァビレッジで開催します。聴覚障がいのある方と楽しむさまざまなコミュニケーションゲーム「真言語空間への招待状」、誰でもすぐに弾けるゆる楽器を演奏するMtミタ菜穂いるバンド「ゆるミュージックほほオールスターズ」や、東京2020パラリンピック開会式にて国歌斉唱を務めたシンガーソングライター佐藤ひらり氏をはじめ、福祉事業所のものでづくりに関わるワークショップやマルシェ、パラスポーツ「ボッチャ」体験など、たくさんの人と楽しむためのプログラムを多数用意しております。</p>	 <p>Mapion ニュース</p> <p>ニュース エンタメ ウーマン 映画 ネット・コラム イベント情報 地域 リリース 記事提供元</p> <p>【イベント開催告知】「さまざまな“ちがいを”知り、“おなじ”を見つける2日間」トントウフェスティバル2023をメツァビレッジで開催！！</p> <p>2023年11月02日11時04分 / 提供：PR TIMES</p> <p>PR TIMES</p> <p>今年のテーマは「つたえる、つたわる」。手話などのコミュニケーションを使った謎解きゲーム、障がいのある方のライブステージなど、たくさんの「つたえる、つたわる」が体験できる</p> <p>障がい者の「働くこと」のサポートや環境改善のコンサルを行う、特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ（本社：東京都大田区 代表理事：中尾文香）は、多様性を体験するイベント「トントウフェスティバル2023」を11月11日（土）・12日（日）にメツァビレッジで開催します。聴覚障がいのある方と楽しむさまざまなコミュニケーションゲーム「真言語空間への招待状」、誰でもすぐに弾けるゆる楽器を演奏するMtミタ菜穂いるバンド「ゆるミュージックほほオールスターズ」や、東京2020パラリンピック開会式にて国歌斉唱を務めたシンガーソングライター佐藤ひらり氏をはじめ、福祉事業所のものでづくりに関わるワークショップやマルシェ、パラスポーツ「ボッチャ」体験など、たくさんの人と楽しむためのプログラムを多数用意しております。</p>
<p>exciteニュースにてイベント開催告知記事の掲載</p>	<p>Mapionニュースにてイベント開催告知記事の掲載</p>

(別紙5)



(ウ)ポスター・チラシ



(別紙5)

(エ) トントウフェスティバル プレイベント(ミニフェス)

	
プレイベント当日の様子	写真家 和田芽衣氏によるトークショーの様子

④ 評価委員会の開催

本法人理事、外部委員、本補助事業スタッフ3名による評価委員会を組織し、本事業の評価をイベント後に1回開催した。その後、外部委員(イベント支援者)を含んでの評価委員会を1回行い、評価に係る委員会を計2回開催した。第1回ではイベント全体について、第2回では、本事業の結果をまとめた報告書を作成し、外部委員も含めたイベントの報告および、来年度に向けた検討を実施した。また、本フェスティバルの様子や結果が分かる冊子(ストーリーブック)を作成し、後日関係者に事業報告と御礼を兼ねて配布した。

	
報告書(ストーリーブック)の表紙/裏表紙(補助事業規定箇所)	トントウフェスティバルの趣旨説明

(別紙5)

	
<p>各コンテンツの当日の様子</p>	<p>来場者の様子・来場者アンケート結果</p>

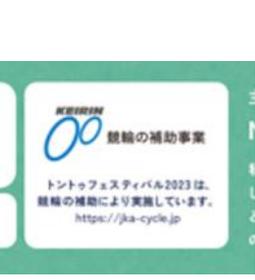
2 予想される事業実施効果

トントウフェスティバルの継続的な企画・開催は、福祉分野の関係者のみならず、児童、高齢者、外国人、障がいのある人たちなど、多方面の環境にいる人々に、SDGsやD&Iを伝える波及効果をもつ。また、SNSを利用してこの事業に関する福祉事業や福祉支援に関する情報を広報・提供することにより、D&Iや社会貢献に関心のある人たちと福祉との繋がりを作ることができる。従って本事業の実施は、「インクルーシブな社会」を目指す一つのモデル事業として、地域共生型社会づくりを促進する効果があると予想される。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

① パンフレット

		
<p>パンフレット表面</p>	<p>パンフレット裏面</p>	<p>補助事業規定箇所</p>

(別紙5)

⑤ 入口看板

 A large, colorful sign for the Trontok Festival 2023. It features two cartoon characters, a blue one and a red one, and the text 'トントック フェスティバル 2023'.	 A close-up of the entrance sign, showing the logos of various sponsors including FGI, FAM, and others. It also mentions '補助事業' (Subsidized Project) and 'トントックフェスティバル2023は、競輪の補助により実施しています。' (Trontok Festival 2023 is held with the support of bicycle racing).
入口看板全体	補助事業規定箇所

⑥ 会場マップ

 A large sign showing a map of the event venue. The map is colorful and includes various points of interest. The text 'トントックフェスティバル2023 ガイドマップ' (Trontok Festival 2023 Guide Map) is visible.	 A close-up of the event map sign, showing the logos of various sponsors and the text '補助事業' (Subsidized Project) and 'トントックフェスティバル2023は、競輪の補助により実施しています。' (Trontok Festival 2023 is held with the support of bicycle racing).
会場マップ全体	補助事業規定箇所

⑦ 会場誘導看板(オノマトペ看板)

 A series of vertical signs along a path, each with the characters 'ト', 'コ', 'ト', 'コ' (Toko Toko) written vertically. The signs are green and white.	 A close-up of one of the vertical signs, showing the characters 'ト', 'コ', 'ト', 'コ' and the text '補助事業' (Subsidized Project) and 'トントックフェスティバル2023は、競輪の補助により実施しています。' (Trontok Festival 2023 is held with the support of bicycle racing).
会場誘導看板全体	補助事業規定箇所

(別紙5)

⑧ ステージイベントロゴ・協賛バナー

	
<p>ステージバナー全体</p>	<p>補助事業規定箇所(下部)</p>

⑨ ステージ進行台本

	
<p>1日目のステージ台本(一部)</p>	<p>2日目のステージ台本(一部)</p>

⑩ フォトスポットパネル

	
<p>フォトスポットパネル全体</p>	<p>補助事業規定箇所</p>

(別紙5)

⑪ ディーセントワーク・ラボ展示パネル

	
展示パネル全体	補助事業規定箇所

⑫ 絵しりとり展示パネル

	
絵しりとり展示パネル全体	補助事業規定箇所

⑬ アンケートB2パネル

	
アンケートパネル全体	補助事業規定箇所

(別紙5)

⑭ アンケートA3シート

	
アンケートシート全体	補助事業規定箇所

⑮ 会場内誘導看板(エリアサイン)

	
会場内誘導看板全体	補助事業規定箇所

⑯ アクリルボードお絵かきパネル(一部抜粋)

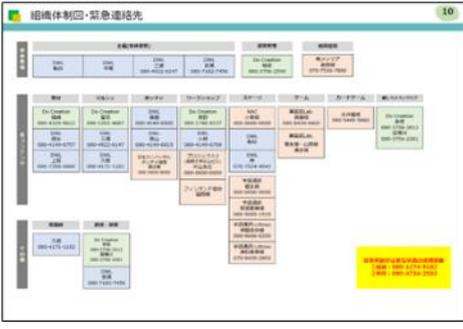
	
アクリルボードお絵かきパネル	アクリルボードお絵かきコーナー全体

(別紙5)

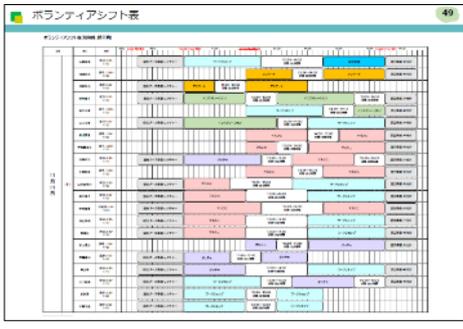
⑰ 各エリアで使用する会場内POP

 <p>スタンプラリーのPOP</p>	 <p>「ありがとうの手紙」コーナーのPOP</p>
--	--

⑱ イベント実施運営マニュアル

 <p>組織体制図</p>	 <p>メツアビレッジ全体図</p>
---	---

⑲ ボランティアマニュアル

 <p>ボランティアシフト表</p>	 <p>誰もが参加できるフェスを目指して 移動が困難な人へのサポート</p> <p>車いす利用者の方は、洋服を合わせていただきます。上から履くような姿勢になります。お断り合わせいたします。</p> <p>本人の意思を確認してから誘導いたします。</p> <p>決断の助けをした方がいいと思った場合、まずは必ず本人の意思を確認します。多目的トイレなど、案内する可能性が高い場所は予め意味と確認を徹底しておきます。</p> <p>会場の設備が聞き取れなかった場合は確認する。</p> <p>車いすや杖を要している方の中には、身体の負担が大きい移動手段がある人もいます。危険が感じられた場合は、わかつたふりませず必ず確認します。</p>
---	---

(別紙5)

成果物一覧(別添1)に記載のうち、前述に記載のものは画像割愛。

(2)(1)以外で当事業において作成したもの
特になし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 特定非営利活動法人ディーセントワーク・ラボ
(トクテイヒエイリカツドウホウジン ディーセントワーク・ラボ)
住 所 : 〒145-0062
東京都大田区北千束3-28-9 VANフラッツ 401
代 表 者 : 代表理事 中尾文香(ナカオアヤカ)
担 当 部 署 : トントウプロジェクト事務局(トントウプロジェクトジムキョク)
担 当 者 名 : 担当 長濱愛望(ナガハマナルミ)
電 話 番 号 : 03-6451-7345
F A X : 03-6451-7346
E - m a i l : info@decentwork-lab.org
U R L : <http://decentwork-lab.org/>